

2009年2月22日

[ルート] 浄仙寺台黒森山  
 [参加者名] CL M.KIKUCHI 他 11 名  
 [コースタイム] 青森フェリー埠頭P 8:00→やすらぎ駐車帯 9:00 ~ 9:06→  
 黒森山野営場 9:16~9:30→登山開始9:32→沢筋直登  
 9:45→分岐 10:39→山頂 10:53 ~ 下山 10:57→  
 黒森山野営場11:45~11:57→ やすらぎ駐車帯(昼食)  
 12:06~12:40→ 温湯鶴の湯12:50~13:49→  
 なみおか道の駅14:30~14:45〔解散〕

## [登山口までのアプローチ]

黒石 102 号線から国号 394 号線を経て 黒森山野営場に駐車スペース有り。

## [山行記録]

前日の台風並みの暴風で K.H さんは、今回も津軽海峡を渡れず参加出来ませんでした。フェリー埠頭から3台に分乗し、やすらぎ駐車帯でM.Kさんと合流。黒森山野営場駐車スペースで、雪空を少し恨めしく思いながら準備し、リーダーからコースの説明があり、積雪40cm位の車道には、ツボ足の跡がついていた。M.K さんに続きスノーシュー8名、かんじき3名、総勢12名九十九折の車道を回避し、先頭を早目に交代しながら、沢筋を斜めよりに直登し10:00車道に出る。広大な津軽平野の雪景色が視野に入るが、遠望はよくない。スキー場のスノーモービルの音が時々響く。吹き溜まりが多く確認しながら進む。東側には、キブシ。ネコヤナギが健気にも、まだ遠い季節を待っている様でした。木々の雪の花に視線を配り。10:39 分岐。山頂直下で吹雪。横風が強く、一瞬八甲田を思い出した。(10:53)無線中継所のある山頂。記念写真も早々に10:57下山。下山してまもなく雷が耳に入ったが、なぜか1回の轟きで退散してくれた。

一行の心がけの良さかな・・・？登り下り休憩無くもペースも良かった。下りは48分。天気がよければ更に楽しいスノーハイキングだったでしょう。昼食は、ゆどりの駐車帯の車で済ませて、温湯温泉鶴の湯で(¥200)あたたまり。M.K さんを見送った頃には晴れて、昨年山頂を踏めなかった田代山もくっきり見え、しきりに残念がる面々。青森組は、なみおか道の駅で主婦・主夫に変身、解散。

一路青森に向かった。

報告 S.TANAKA



2009年10月15日

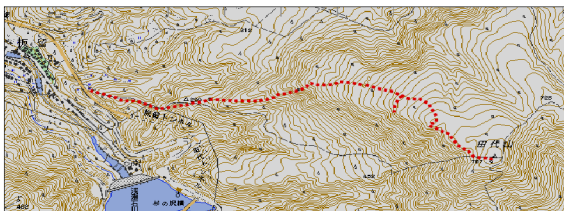
- [ルート] 登山口(出湯橋)⇄田代山  
 [参加者名] CL Y.NARA 他4名  
 [コースタイム] 横内 P 7:30 → 板留入口 駐車スペース 8:15~8:22 → 登山口(出湯橋) 8:26 → 林道交差 8:53 → 相撲とり岩 標識 9:47 → 相撲とり岩 9:50~9:55 → T字路 10:03 → 山頂 10:20~10:47 → 展望台 11:33~11:55 → 林道交差 12:40 → 登山口着 13:05

## [登山口までのアプローチ、登山口の様子]

国道 102 号と 394 号が出合う紅葉大橋を渡り、十和田湖方面に1km ほど進むと『出湯橋』がある。橋を渡るとすぐ左手に入る道があり、そこが登山口。よく見るとガードレールに『田代山 768m 登山口』と板に書かれた小さな標識がある。駐車場所は出湯橋から 100m 程十和田湖方向に進んだ所、右方向に板留に下っていく道があり、その下り口に4~5台 駐車できるスペースがある。

## [山行記録]

11/15 に予定されている定例山行の下見に行った。横内 P に集合し、城ヶ倉大橋經由国道394号を 通って紅葉大橋に出、板留への下り口に駐車。登山口の出湯橋まで100mほど戻って、のっけから急な坂道を上りだす。道はけっこう広く、以前は車も通れたのだろうが、今は所々草に覆われていて、かき分けながら進む。12~3 分歩いたところで送電線の鉄塔の下に出た。そこから道は2つに分れる。一方は林の中に入る道、もう1つは次の鉄塔までまっすぐに刈り払った道だが、10 分ほど進むと又交わり1つの道になる。まっすぐに進んだ方が傾斜はきついが少し短い。刈り払った草地から落葉松林の中に入り、歩きやすい登山道を進んでいくと、8:53 林道との交差点に着いた。林道を横切ると『登山道⇒』と書かれた古くて小さな標識がある。MK さんは前に林道を最後まで進み、展望台まで直登したそうだが、今回は林道を行かずに登山道のルートにした。標識に従って急な登山道を右に左に曲がりながら上って行くと、20分ほどで林を抜けて景色を見渡せる所に出た(9:17)。黄金色の津軽平野の向こうに岩木山が優しい姿を見せていた。「定例山行の時にはここで休憩をとるといいかな?」と話しながら、先に進む。又展望のきかない林の中に入り、9:36 大きく開けた所に出た。ここには以前何かを植えた事があるのか『緑の募金還元』という立札があり、一本のズミの木に赤い実がたわわに実っていた。その先は笹藪になったが、よく見ると要所要所、木の幹に赤ペンキで印が付いてあり、藪も長くは続かない。9:47『山頂へ』『相撲とり岩』の2つの標識が立木にくくり付けてある分岐点に着く。せっかくだからと相撲とり岩に行ってみたが、曇ってきたので早々に引き返した。分岐に戻って急な道をひと上りすると、T字路に出た。右に曲がって尾根上を少し進むと又分岐がある。右に行くと展望台になる。山頂へは左に曲がって一旦下り、笹藪の間をひと上り。10:20 細いもじの幹に『田代山』の標識がくくりつけてある平らな頂上に着いた。ガイドブックには「八甲田連峰の展望が良い。」と書かれているが、頂上付近は草が茂り、岩木山方向は見えるものの八甲田は草の陰だ。山頂から東に刈り払った広い道を10m ほど進んでみると、ぱっと視界が開けて南八甲田の大パノラマが広がった。広い道がどこに続くのか探索に行った菊池さんを待ちながら、いつもとは違う方向からの八甲田の眺めを楽しんだ。道は地図上ではすぐに T 字路になるはずだが、南に進む道はなく北の 725m のピークの方に続いているようだ。その後、山頂に戻ってゆっくり昼食をとり、往路を引き返した。途中、展望台からまっすぐ林道に下る道を探してみたが、判然としないので上ってきた道を引き返した。山頂に1 時間もいたのに、13:05 には



登山口に着いていた。情報では3年に一度登山道の刈り払いをするそうで、今年の6月に作業したとのこと。来年・再来年はこんなにスムーズには歩けないのかもしれない。良いときに登れました。

報告 T.TSUSHIMA